

2006年6月2日
日立アプライアンス株式会社
広州日立冷機有限公司

中国で大型冷凍機 生産第一号機を出荷

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:石津 尚澄)は、中国におけるターボ冷凍機、吸収式冷凍機等の大型冷凍機分野製品の市場拡大に伴い、同国の当社グループ会社で、スクリーチャー、パッケージエアコンなどの空調機器の生産・販売を行っている広州日立冷機有限公司(総経理:中塚 等)において、昨年、大型冷凍機の生産設備を新設し、本年1月から本格的に操業を開始しました。このたび、大型冷凍機の現地生産第一号機が完成し、出荷する運びとなり、これに合わせて6月2日、現地において生産設備の開業式ならびに出荷式を行いました。

広州日立冷機有限公司は、1998年3月に設立し、1999年に水冷スクリーチャー、2002年に空冷スクリーチャー、2003年にはパッケージエアコンを生産するため、工場建物の増築や生産設備の増強などを行ってきました。

当社は、これらの大型冷凍機分野の需要増加に対応するため、2004年末に広州日立冷機有限公司の工場建物の増築と生産設備の増強、ならびに増資を決定しました。そして、新たな生産設備の建設と生産を進めてきました。

今回の出荷開始を機に、当社では中国国内向け大型冷凍機を生産をさらに進め、これまで以上に中国の大型冷凍機事業の発展に努めていきます。

広州日立冷機有限公司の概要

英文社名: Hitachi Air-Conditioning & Refrigerating Products(Guangzhou)Co., Ltd.

所在地: Aotou Town Qigan, Conghua City, Guangzhou 510935, China

資本金: 2,110万米ドル

設立時期: 1998年3月

事業内容: 空調機器の製造・販売・保守サービス

(スクリーチャー、パッケージエアコン、吸収式およびターボ冷凍機)

人員: 約600名

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
